# ごあいさつ

「びょういんあーとぷろじぇくと」は、病院という、ある意味では 閉ざされた空間で、そこに関わる多くの方へ心の栄養、癒し、 励ましの役割を担えるということを「絵を飾る」ことではなく「展 覧会を企画する」ということではじめた、画期的な試みだったと 思います。鑑賞されることを前提としない作品を、鑑賞される という方向に、しかも心や体に支障のある方や、それを支えて いる方々、つまり命と向き合わざるを得ない方たちを対象に展 示しています。このように前例のない、見る人を限定した展覧 会を続けてこられたのは病院側とスタッフが手探りで、知恵を 出し合い、企画、広報、設置等を行ってきたからだけではなく、 見てくださる側が、共感という形で作品の向こう側と繋がった ことに他ならないでしょう。皆様のおかげで、様々な形の「びょ ういんあーとぷろじぇくと」という企画を開催し、様々な形の企 画がありましたが、一貫して変わっていないのは、「びょういん」 あーとぷろじぇくと」は、必要なところへアート作品を「贈り物」 として届ける、という形を継続していることです。

この度は「黒い森美術館」様より2016年度「良い木を植えたで賞」を頂き、感謝すると同時に、アート作品を展示するということは、展示する側の思いや発信という時代から、鑑賞する側の思いや発信も含めて「繋がる」ことで変化していく、今はそんな節目にいるのではないかと強く感じるようになりました。

これからも多くの方と「びょういんあーとぷろじぇくと」を通して 繋がっていけることを願い、展示させていただく病院側のスタッ フの方、多くの病院に関わる方のご理解とご協力に心から感謝 申し上げます。

びょういんあーとぷろじょくとスタッフ一同

### 連絡先

日野間 尋子 (びょういんあーとぷろじぇくと代表)

http://www.hinoma.com/hospitalart/

f https://www.facebook.com/Byouinatopurojekuto

# 黒い森美術館オーナー・学芸員 齋藤 孝子 様からのメッセージ

私の学んだミッションスクールでは、献金とか募金とか、何かの為に祈るとか、そうゆう事が日常的でした。こんな時期に人の為に役立ちたいと思う根幹が出来たと思います。2009年『黒い森美術館 渋谷栄一記念ギャラリー』を開館する事となりました。小さいギャラリーですが多くの方に支えられ、何かお返しが出来たらとの思いからく良い木を植えたで賞>を創設しました。森のギャラリーを訪ねて下さり、社会の為に頑張っている方を応援出来たらと考え、今日に至って居ります。今まで賞を受けて頂いた方々が、尚一層の社会貢献を続けて居られる事に、改めて感謝する次第です。

「びょういんあーとぷろじぇくと」は素晴らしい活動をしております。患者さん、 スッタフ、お見舞いに来られる方…多くの人達をアートで励まし、楽しい空間作りを提案しております。これからも大小の空間をアートで飾ってい頂きたいと願って、昨年第7回の受賞者に選ばれました。ありがとう御座います。

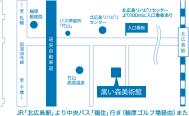
## 光の天使と出会う

「びょういんあーとぷろじぇくとの仲間たち」展

### 黒い森美術館

北広島市富ヶ丘509-22 **つ** 011-373-8239 2017年6月12日(月),13日(火),14日(水),19日(月),20日(火),21日(水) 10:30~15:30





地下鉄 東豊線「学園前駅」下車2番出口より徒歩2分

JR「北広島駅」より中央バス「福住」行き(輪厚ゴルフ場経由)または、地下鉄「福住駅」より中央バス「北広島」行き(輪厚ゴルフ場経

企画・スタッフ 會田 千夏、石垣 伯江、石垣 わかな、伊藤 幸子、上嶋 秀俊、上嶋 ミカ、 栄口 真子、小川 豊、小山 めぐみ、佐藤 綾香、佐藤 隆之、柴田 紀恵、 瀬川 葉子、高橋 佳乃子、鄭 英姫、中丸 大輔(映像)、日野間 尋子、藤山 由香、 山田 恭代美、吉田 恭子、井上 始子(デザイン)

主催 びょういんあーとぷろじぇくと

表紙の絵: 佐藤隆之さんの立体作品にデジタル加工を施した本展イメージです。



# 光の天使と出会う

2017

6/12 13 2 14 3 19 20 21 3 10:30 ~ 15:30 「びょういんあーとぷろじぇくとの仲間たち」展黒い森美術館

||主催||びょういんあーとぷろじぇくと